

令和3年度事業計画

1. 学術・教育

1) 教育研修会活動

令和3年度教育委員会活動方針

【ねらい】

教育委員会には、一般社団法人日本看護学校協議会の事業の中核である「看護教育の質向上に向けての継続的・計画的な活動の強化」のうち、「看護教員の教育実践能力向上に向けた活動」の具体的な実施を担う役割がある。

令和3年度は、カリキュラム改正を受けて各校がカリキュラムを提出する年度に当たる。またコロナ禍にある中でも学生の学びをいかに保障するかが問われている。このような中であって、看護教員にはますます教育力が求められている。

以上のことから、令和3年度も継続して【「看護教員の教育実践能力向上に向けた活動」に関する具体的な実践を担う】を教育委員会の活動目標とする。

尚、ブロック活動委員会、国家試験・資格試験対策委員会との協働・協力体制は、コロナ禍においてより強化する必要がある。また学校長会、副学校長・教務主任会の企画・運営に関しても、会長・副会長と協議しながら教育委員会としての役割を担うものとする。

【具体的活動内容】

1. 年2回の教育研修会の企画・運営
 - 1) 新人看護教員及び看護教員養成講習会未受講者を対象とした教育研修会
 - 2) 中堅看護教員（教育歴5年以上）を対象とした教育研修会
2. 国家試験・資格試験対策委員会が企画・運営する教育研修会のグループワークのファシリテーター等の協力
3. 学校長会及び副学校長・教務主任会の企画・運営への協力

(1) 第1回教育研修会

開催日 令和3年8月18日（水）～ 8月21日（土）

会場 北海道 三草会札幌看護専門学校

東北 福島看護専門学校

関東 千葉中央看護専門学校

近畿 山西福祉記念会館

中国 倉敷中央看護専門学校

対象者 新人看護教員（教員経験3年未満）・看護教員養成講習会未受講者

内容 会長講演「学習指導案の作り方」

基調講演「アクティブ・ラーニング時代の看護学校の授業づくり」

グループワーク、発表、模擬授業、講師からの講評

講師 新井 英靖氏（茨城大学教育学部 教授）

(2) 第2回教育研修会

開催日 令和3年10月28日（木）

会場 東京 アルカディア市ヶ谷（私学会館）

内容 講演「国家試験問題作成に係る内容（詳細未定）」

講師 未定

*研修会后、問題を国家試験・資格試験問題対策委員会で更にブラッシュアップし、厚生労働省の試験問題の公募に協力する。

(2) 第3回教育研修会

開催日 令和3年12月17日(金)
会場 東京 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
内容 ICT教育に関すること
講師 西村 礼子氏(東京医療保健大学医療保健学部看護学科 准教授)

2) 研究奨励事業 募集 令和3年9月

3) 第33回学会

開催日 令和3年8月3日(火)・4日(水)
会場 山形テルサ
テーマ 「看護学校の存在価値を高めるカリキュラムマネジメント
～人々の生命と暮らしを護り、ともに街をつくる力を育てる～」
学会長 会長

プログラム

- (1) 演題発表 口演、示説
- (2) 講演 ① 会長講演
② 「看護行政の動向」
講師：厚生労働省医政局看護課
③ 「カリキュラムマネジメント」
講師：東京大学大学院教育学研究科 教授 藤江 康彦氏
- (3) 特別講演 「学生の学びを支える教員のあり方～支える教育観～」
講師：北海道大学大学院 教育学研究院 教授 守屋 淳氏
- (4) シンポジウム

テーマ

「生命と暮らしを護り、ともに街をつくる力を育てる看護基礎教育への期待」

座長：東京医療保健大学 副学長／教授 坂本 すが氏

基調講演「Society5.0時代における教育への期待」

講師：東京医療保健大学 副学長／教授 坂本 すが氏

シンポジスト

- ① 「カリキュラム改正における地域実践教育のあり方」
東北公益文科大学 准教授 鎌田 剛氏
- ② 「ともに街をつくる協働者～看護職者への期待～」
公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子氏
- ③ 「地域で必要とされる看護師育成～具体的教育の取り組み～」
横浜市立大学医学部看護学科老年看護学 教授 叶谷 由佳氏

4) 研修会等

(1) 学校長会

開催日 令和3年6月3日(木)
会場 東京 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
内容 ① 来賓挨拶 厚生労働省医政局看護課 課長補佐 奥田 清子氏
② 協議会からの報告
1. 令和2年度 看護師等養成所の管理・運営等に関する実態調査報告について
2. 改正指導ガイドラインにおける「看護師教育の技術項目」の達成にむけて

③ 講演（実践報告）

1. 看護師の継続教育を支援する役割を担う看護師等養成所
 - ・姫路市医師会看護専門学校 副学校長 奥野 孝子 氏
 - ・パナソニック健康保険組合立松下看護専門学校 教務主任 山之内 由美 氏
2. 多職種の教育を支援する役割を担う看護師等養成所
 - ・ポラリス保健看護学院 副学院長 齋藤 裕子 氏

(2) 事務担当者会

開催日 令和3年10月5日（火）
会 場 東京 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
内 容 未定

(3) 副学校長・教務主任会

開催日 令和3年12月16日（木）
会 場 東京 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
内 容 未定

2. 「日本看護学校協議会 教務主任養成講習会」

開催期間 令和3年4月19日（月）～令和4年1月8日（土）
受講者 38名
講習方法 eラーニング及び対面授業（演習）

1) eラーニング 令和3年4月19日（月）から7月及び令和3年9月1日（水）から12月
《担当講師》

- (1) 看護教育方法・評価開発 池西静江氏（鹿児島医療技術専門学校 学科顧問）
石束佳子氏（（専）京都中央看護保健大学校 副学校長）
- (2) 看護教育課程開発 平賀元美氏（名古屋学芸大学看護学部 教授）
- (3) 看護学校経営論 齊藤茂子氏（東京工科大学医療保健学部 名誉教授）
- (4) リーダー論 水本徳明氏
（同志社女子大学教職員課程センター特任教授・
京都教育大学大学院連合教職員実践研究科教授）

*令和3年度の受講者のリーダー論（eラーニング、対面授業）は、令和4年度に開講。

2) 対面授業（演習）

- (1) 看護教育方法・評価開発演習 令和3年7月20日（火）～7月28日（水）4.5日間
- (2) 看護教育課程開発 演習 // 7月29日（木）～8月19日（木）13日間
*8月3日 自己学習（文献検索）
- (3) 看護学校経営演習 令和3年12月20日（月）～令和4年1月8日（土）
*12月27日～1月4日（休講）9日間

*対面授業の会場 学校法人滋慶学園 東京医薬専門学校

*リーダー論演習（令和2年度からの受講者対象）

*対面授業（演習）講師

- (1) 看護教育方法・評価開発演習 池西 静江氏、石束 佳子氏
- (2) 看護教育課程開発演習 荒川眞知子氏、黒坂 知子氏
- (3) 看護学校経営論演習 鳥井元純子氏、時本 圭子氏
- (4) リーダー論演習 水本 徳明氏、雑賀美智子氏

*対面授業（演習）の指導協力者

- | | |
|----------------|------|
| (1) 看護教育課程開発演習 | 4名予定 |
| (2) 看護学校経営論演習 | 4名予定 |

3. ブロック活動

令和3年度ブロック活動委員会方針

【ねらい】

ブロック活動委員会は、一般社団法人日本看護学校協議会(以下、本協議会)の事業方針をふまえ、全国7ブロックにおいて看護基礎教育に対するニーズや課題をもとに研修会等を積極的に企画運営し、年々、協議会の周知度の向上にも寄与している。今後益々、教育の質向上の為に本協議会の組織拡大は必須であり、そのための各ブロックの役割は重要となってくる。今後更に全国都道府県代表者会などの機会に、全国の看護基礎教育機関の取り組みを共有するとともに、都道府県の看護学校協議会等との連携を図るパイプ役としての役割を継続的に果たす事とする。

加えて令和2年度コロナ禍により看護基礎教育の環境も大きく変化した。これを機会にブロックの果たす役割も今まで以上に迅速な情報収集をもとに施策の提言へと舵取りを要求されている。タイムリーな学習の機会を企画運営することで会員校の期待に添える事のできるブロック活動委員会をめざす。

遠隔授業の増加や臨地実習の学内実習への移行など、学習環境が大きく変化している中、学生の臨床実践能力や臨床推論力、コミュニケーション力をどのように修得させるのか、看護基礎教育が直面している課題を乗り越えていくためにも、各ブロックでの取り組みが重要となっている。

今後も日本看護学校協議会 教務主任養成講習会に対する各地のニーズを把握し、継続開催に向けて、講習会の意義、内容を公報していくことや、全国都道府県代表者会などの機会に、全国の看護基礎教育機関の取り組みを共有するとともに、都道府県の看護学校協議会等との連携を図るパイプ役としての役割を継続的に果たすものとする。

地域の看護基礎教育機関のニーズに基づき、加入校の積極的交流が図られ、各地域の看護基礎教育の実態と課題が共有されている。

また看護教員のニーズを受けて研修会が継続的に企画・運営され、貴重な研修の機会として非会員校からの参加も多く、本協議会の活動を理解していただく機会となっている。

本協議会が全国の看護基礎教育機関のニーズを把握し、看護基礎教育の充実・発展に向けて事業を推進していくためにも、本協議会の組織拡大が必要であり、各ブロックの役割はますます重要である。ブロックごとに看護基礎教育機関の連携を強め、各ブロックの課題解決に向けて活動し役割を遂行する。

なお「日本看護学校協議会 教務主任養成講習会」に対する、各地のニーズを把握し、継続開催に向けて、講習会の意義、内容を公報していくことや、全国都道府県代表者会などの機会に、全国の看護基礎教育機関の取り組みを共有するとともに、都道府県の看護学校協議会等との連携を図るパイプ役としての役割を継続的に果たすものとする。

【令和3年度の具体的活動】

1. 教育委員会との連携による研修会の企画運営に当たる。(新人教員及び看護教員養成講習会未受講者対象)
2. 各ブロックの都道府県代表者会議、学校代表者会議を通し、看護基礎教育の課題や各校のニーズを把握する。
3. 都道府県の看護学校協議会等と本協議会とのパイプ役を担う。
4. 本協議会の組織強化のために、加入校を広げるための広報活動の強化を図る。

<各ブロックの研修会等>

ブロック名	研修会		代表者会議
北海道	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 令和3年6月19日(土) オンライン開催(予定) テーマ「コロナ禍における学生のストレスと支援」 講師：北海道医療大学 心理科学部 教授 富家 直明 氏	令和4年2月(予定)
東北	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 令和3年8月2日(月) 会場：秋田ビューホテル テーマ：「教育現場と臨床で課題の共通認識を図りながら看護学生を育てる」 講師：北海道教育大学 旭川校 准教授 古川 雄嗣 氏	令和3年8月2日(月)
関東甲信越	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 日程未定 カリキュラム開発の実際、新型コロナウイルス感染症対策とカリキュラム運営の実際(いずれかのテーマで研修会の開催を行う)	第1回 6月初旬 第2回 3月予定 オンライン会議 第3回 3月予定 研修後振り返り
東海北陸	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 日程：未定 オンライン開催 テーマ：「臨床判断能力の育成 ー講義・演習での活用を目指してー」(仮) 講師：池西 静江 氏	
近畿	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 日程：2月末～3月 オンライン開催 テーマ：「学生の学びを担保するオンライン授業の改善策」 講師：新井 英靖 氏 (茨城大学 教育学部 教授)	第1回 5月頃 第2回 11月頃 第3回 3月頃
中四国	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 日程：調整中 オンライン開催(予定) テーマ：対応が難しいと感じる学習者への教育・支援(仮) 講師：岐阜大学医学教育開発研究センター 川上 ちひろ 氏	令和3年7月及び12月中旬 Web会議(予定)
九州・沖縄	開催日 会場 内容	1) ブロック研修 日程：未定 テーマ「臨床判断能力の育成」 講師：聖路加国際大学大学院 助教 三浦 友理子 氏	

4. 全国都道府県代表者会

開催日時 令和3年11月26日(金) 13:00～17:00
 会場 東京 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
 参加者 ブロック県代表者
 内容 未定

5. 会 議

1) 総 会

開催日時	令和3年6月2日(水) 13:30~16:00
会 場	東京 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
内 容	第1号議案 令和2年度事業報告 第2号議案 " 会計決算及び監査報告 第3号議案 令和3年度 事業計画(案) 第4号議案 " 会計予算(案) 第5号議案 役員改選(案)

※ 50周年記念事業 鼎談

開催日時	令和3年6月2日(水) 10:00~12:00
会 場	東京 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
テ ー マ	「看護師等養成所のめざすべき方向性」
発 言 者	厚生労働省医政局 看護課長 島田 陽子 氏 公益社団法人日本医師会 常任理事 釜菴 敏 氏 一般社団法人日本看護学校協議会 会長 池西 静江
進 行 役	一般社団法人日本看護学校協議会 副会長 星 北斗

2) 理事会及び常任理事会

回数	開催日	会 場	備 考
1	4月23日(金)	当協議会事務局	・総会に向けて
2	6月2日(水)	アルカディア市ヶ谷(私学会館)	・会長、副会長、常任理事の選任について
3	7月16日(金)	当協議会事務局	・会務分担等について
4	11月26日(金)	アルカディア市ヶ谷(私学会館)	・事業及び決算中間報告 等
	令和4年 3月25日(金)	当協議会事務局	常任理事会 ・令和3年度事業・決算中間報告 ・令和4年度の事業計画(案)

3) 一般社団法人日本看護学校協議会あり方検討会(常設)

回数	開催日	会 場	内 容
1	未定	当協議会事務局	

6. 委員会

1) 常設の委員会

	開催日	会場	備考
教育委員会	4月27日(月)	当協議会事務局	・令和3年度新人看護教員及び看護教員養成講習会未受講者の研修について ・令和3年度中堅看護教員の研修について
事務担当者委員会	未定		・10/5の事務担当者会企画について
広報委員会 第1回 第2回	5月31日(月)	当協議会事務局	・ニュース62号の企画・役割担当案など ・ニュース63号の企画
ブロック活動委員会	未定		
学会企画委員会	4月20日(火) 6月22日(火)	当協議会事務局	・第33回学会準備の進捗状況 ・第34回学会・第35回学会の候補地について ・第33回学会準備の進捗状況 ・第35回学会の候補地について
国家試験・資格試験 対策委員会	未定		・教育研修会の進め方について (ブラッシュアップの研修を含む) ・108回保健師・105回助産師・111回看護師国家試験問題に関する要望書作成
教務主任養成講習会 運営委員会	未定		

2) 特別委員会

	開催日	会場	備考
技術教育及び実習教育 教材開発プロジェクト 委員会	4月12日(月) 5月10日(月)	当協議会事務局	・技術の行動目標、教材開発まとめ方
研究調査班	4月22日(木)	当協議会事務局	・実態調査結果について
50周年記念誌作成委員会	4月23日(金)	当協議会事務局	・50周年記念誌の作成について
中堅看護教員支援講習会 準備委員会(仮)	未定		

7. 関係省庁への対応、関係団体との連携・協働

1) 厚生労働省 主催

2) 公益社団法人日本医師会主催
医療関係者検討委員会 委員

3) 公益社団法人日本看護協会主催
Nursing Now キャンペーン実行委員会 委員

8. 要望・陳情活動

- ・国家試験に関すること
厚生労働大臣、医政局長、看護課長宛 令和4年2月

9. 調査活動

- ・その都度必要な調査を行う

10. 部会

1) 統合カリキュラム教育実施施設部会（担当校：(専) 京都中央看護保健大学校)

開催日 令和3年8月5日(木) 9:45~16:30 オンライン配信

会場 (専) 京都中央看護保健大学校

内容 (1) 講演 「統合カリキュラムの存在価値とあり方 (仮)」

講師 ポラリス保健看護学院 学院長 星 北斗 氏

(2) 第5次指定規則改正における新カリキュラム進捗状況発表

2) 准看護師養成教育実施施設部会（担当校：学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校）

開催日 令和3年10月30日(土) 10:00~12:15 オンライン配信

会場：学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校

テーマ：「これからの准看護師教育に必要な教育実践力の開発

—自己肯定感を育む教育をめざして—」

内容：講演「これからの准看護師教育に必要な教育実践力の開発

—自己肯定感を育む教育をめざして—」

講師 医療法人錦秀会 阪和第二住吉病院

看護部長 太田 富美子 氏

11. 広報活動

1) 日看学協ニュース

号数	発行予定
62	令和3年 7月
63	令和4年 1月

2) 一般社団法人日本看護学校協議会会報（CD）

3) ホームページの活用（適宜）

12. 会員（正会員・特別会員・賛助会員）について